

令和3年度 第2回白井市市民参加推進会議

日 時：令和3年11月10日（水）午前9時30分から12時
場 所：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

次 第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

1) 令和2年度市民参加の実施状況に対する総合的評価

[資料1・2]

4. その他

1) 総合的評価における担当課ヒアリングについて

5. 閉 会

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市情報提供計画

委員氏名													
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	21点	○ 妥当	17点	○ 妥当	17点	◎ 良好	21点				
総合コメント		・概ね良好な取組みがなされた。		・市民と行政の情報共有は重要な課題といえます。若者を対象としたアンケートを行い、役員の方々の年齢構成(36才~50才代1名、50才から65才代2名、66才代1名)でどのような議論がなされたのか、教えていただければと思っております。		・この計画は、市民の生活と大きく関わってくるものだと思います。計画の策定にあたって情報の受け手である市民の声が重要です。それを考えればアンケート調査を行ったことは評価できます。ただ、もう少し市民の声を集めるため、市民公募の人数を増やすこと、パブリックコメントを増やす工夫などの検討が必要であったと思います。		・効率的に市民参加を実施していたことが評価できました。しかし、テーマが情報提供であるため、他の市民参加の取り組みの先進事例となるような取り組みがあっても良いような気がしました。例えば、議事録やパブリックコメントの趣の文書を、できるだけ多くの方に読んでいただくための工夫をしてみることが挙げられるかと思えます。					
担当課ヒアリング 質問事項						①アンケートの実施時期について年度末、年度初めに行っていたのは理由があるのでしょうか。 ②市民公募委員の数は妥当だと考えますでしょうか。 ③パブリックコメントの周知方法について、図書館やセンターで行うことは検討しませんでしたか。		・今回、パブリックコメントの結果公表をHPのみで行っていますが、効率的であることが評価できる一方、資料を市の関係施設で見ただけのフィードバックという点が懸念されます。今回HPのみで公開した理由があれば、教えてください。					
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	8	・もう一つ方法が加わってればベスト。	6	・学識経験者・公募委員の方々6名の構成で会議が構成された点は素晴らしいと思う。 ・アンケートにおいて16才以上男女~何歳まで対象とされたのが明確にされた方が尚良いと思います。	7	・審議会、パブリックコメントだけでなく、アンケート調査も実施したことは評価できます。もちろん、意見交換会など実施して直接、市民の声を聴くことも必要ですが、私は市民参加の方法の選択としては問題無かったと思います。	8	・必要最低限の市民参加を実施しており、効率的だと思いました。				
	区分	概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切					
②市民参加の手続き(基準)	評点	7	/	6	/	5	/	8	/				
	区分	妥当		要改善		要改善		妥当					
③市民参加の手続き(水準)	評点	6	/	5	/	5	/	5	/				
	区分	積極的		積極的		積極的		積極的					
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント				
審議会の設置	基準	・公募委員の募集方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。	/	基準	・会議録の公開に要する時間が2か月以内とできてしまっている。できるだけ早い期間(1か月以内)の方が望ましいと思います。	基準	・審議会で気になるのが、市民公募の人数です。計画の内容からもう少し市民公募の委員が入っても良いと思います。その他、市民公募の周知方法や、会議録の公表についてもまだいくつかが行えたとします。	基準	・必要最低限の市民参加を実施しており、効率的だと思いました。				
	7			7		4		8					
	水準			・上記に同じ。		水準		・1か月以内が会議録の公開に要する期間の望ましい水準となっており、間に合わなかった様子が伺える。残念です。		水準	・市民公募の周知方法、会議録の公表など、積極的にやっているとはいえないと思います。	水準	・情報提供に関する審議会にも関わらず、結果公表がHPのみであったのが気になりました。
	6			6		4		5					
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	・事前周知の方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。	/	基準	・結果の公表はHPのみとなってしまったのは何故か。	基準	・周知方法という点で、SNSを利用して周知したことは評価できます。ただ、情報公開コーナーや図書館、センターなどで行われなかったのはなぜか気になります。	基準	・意見の件数が少なかったことからHPのみでの結果公表でも良いと思いました。				
	8			6		6		9					
	水準			・上記に同じ。		水準		・「情報」に関するところが2週間前後で行われたのだからと推測します。 ・HPのアクセス数は素晴らしい。		水準	・やはり気になるのは、周知方法についてです。応募方法や資料の提供場所についてはセンターや、図書館、情報公開コーナーが使われていますが、周知はこうした施設では行われていません。パブリックコメントを多く集めるのであれば、そこでの周知も積極的に行う必要があったのではないかと。	水準	・パブリックコメントの実施は、意見をもらうことだけではなく、人の目に触れることが大切かと思うので、色々ところで資料を提供したのは評価できると思えました。
	6			5		5		6					
アンケート調査の実施	基準	・事前周知の方法が不足。 ・結果公表の方法が不足。	/	基準	・事前周知無くアンケートされたにもかかわらず回収率は30%を上回った。調査時期が春休み前後とらんでアンケート発送した点が良かったのではないかと。	基準	・アンケートの結果の公表が、ホームページのみですが、もう少し別の方法でも公表すべきではないかと思えます。	基準	・結果公表までの期間が短いため、アンケート調査の結果について分析が行われたのかについて疑問が残りました。				
	7			6		6		8					
	水準			・上記に同じ。		水準		・事前周知の有無がアンケートの回収率にひびいたように思う。残念です。		水準	・実施期間が2週間以上あるのは良いですが、実施した時期が年度末、年度初めでしたが、別の時期に実施した方がもう少し回収率が上がったのではないかと。	水準	・結果公表までの期間が短いため、アンケート調査の結果について分析が行われたのかについて疑問が残りました。
	7			5		6		5					

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市情報提供計画

委員氏名								平均（小数点以下切り捨て）			
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		× 不良	8点	○ 妥当	17点	× 不良	9点	○ 妥当	19点	○ 妥当	16点
総合コメント		1.事業内容からして、公募委員は幅広い年齢層から選出するべきだが、偏りがあり、人数も少ない。従って、応募が少ない時点で別の募集方法を検討した方が良かったと思う。 2.審議会が平成31年度(令和1年)に1回のみというのは、少ない。令和2年も8月14日が第1回目であり、空白期間が長すぎる。 3.令和2年8月~12月の事業期間終了間際にアンケート・提案・パブリックコメントと検討時間が限られた中で仕上げた感が強い。本当に良いものが採定されたのか疑問に思った。 4.形式的評価だけでは市民参加度を測れないと思う。		・情報提供＝市民との情報共有と考えれば、市民がどの様な情報を求め、それらを得るために実際にどの様に行動しているのか、などをあぶり出してルートと提供体制を増やす努力が必要だと考えます。 無作為抽出のアンケートだけでは無く、日頃市政と関わりを持つ人たちのヒアリングが大切ではありませんか。		・本事業は、市民と行政が双方向の情報の流れを作り、情報を共有する事を一層強化することを目的としている。ここ数年、デジタル化も進み、情報の手段等も多様化しており、市民は、情報をどのような形で捉え、情報を共有しているかアンケートによる実態調査は効果もあった。審議会に於いては、会議の進め方・会議の開催に疑問。パブリックコメント実施については、情報提供計画の実践にもかかわらず、発信ツールは、増えたが、従来と同じ方策で何ら工夫は感じられ無い。		・令和2年度がZoomのみなのは、ご時世上仕方ないとは思いますが残念。審議会・パブリックコメント・アンケートの結果が全てHPでの公表のみだったのがもったいない。			
担当課ヒアリング 質問事項				・会議は6回開催では？ ・会議開催場所は庁舎内では？ ・アンケートの事前周知は必須では？				・令和2年度はオンラインのみの開催なのか？オンラインの環境のない人は傍聴できない。			
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
①市民参加の方法	評点	3	1.平成31年の審議会が1回は少なすぎる。審議会はできるはずだが。 2.パブリックコメント・アンケート調査の時期が遅すぎる。	6	・月並みな手法だけで、枠を超える努力が不足している。	4	・デジタル化も進み、情報の手段も多様化しており、市民の実態把握にアンケート調査の手法は適切な方法と思われ、効果もあった。事業内容の課題・問題点を市民から求めるパブリックコメントは従来通りの方策で評価せず。審議会は、Zoomを3回採用し新たな取り組み。	7	・委員6名のうち3名が学識経験者なのは多いような気がする。	6	
	区分	不適切		やや不適切		不適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		6		4		7		6	
	区分	要改善				要改善				不良	
③市民参加の手続き(水準)	評点	0		5		1		5		4	
	区分	普通				積極的				普通	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置	基準		1.公募委員の年齢層が偏っている。幅広い年齢層が必要。再公募とかなぜ検討しなかったのか。 2.会議の回数が3回と記載されているが、調査票では6回との記載。会議開催の間隔が不適切。その理由は？	基準	・合計7点 ・選出地区が偏っており、若い世代がいない。	基準	・審議会の構成は、公募委員3名を含む6名構成で議論も活発と推察される。審議会の開催が2018年11月、2019年2月、2020年に4回開催、開催期日が妥当とは言えない。	基準	・結果の公表がHPのみなのはなぜか？	基準	
	5			7		4		7		6	
	水準			水準	・合計5点 ・結果公開に時間がかかりすぎ。	水準	・Zoomの採用などの取り組みはみられるが、会議の開催など会議の運営には検討を有す。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	
	0			5		1		5		4	
パブリックコメント(意見公募)募集	基準		1.実施時期が遅い。 2.HPアクセス数は、160件あったのは関心が高いから？ 3.審議会への報告が12/24だが、事業の終了間際。	基準	・合計7点	基準	・デジタル化も進み、情報の手段も多様化していることから、発信ツールを増やして実施。	基準	・結果の公表がなぜHPのみか？	基準	
	5			7		4		7		6	
	水準			水準	・合計6点 ・募集期間が短い。 ・ほかの会議メンバーなどへのお知らせなど+αが必要では。	水準	・情報提供計画の実践にも拘らず、発信ツールのみで、従来通りの方策で何ら工夫なり、取り組みなどが見られない。公表の前に審議会への報告が原則ではないか。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	
	0			6		1		5		4	
アンケート調査の実施	基準		1.事前周知しなかった理由は？ 2.公募委員に偏りがあるため、発送件数は増やした方が良かったのではないか。 3.結果公表がHPだけでは足りない。	基準	・合計6点 ・対象は無作為抽出だけでは無く情報アクセス者も含めるべき。 ・情報公開の手段が少ない。	基準	・事前周知なくとも市民の実態調査の効果があった。アンケートの内容、対象、方策など適当であったと推察される。	基準	・結果の公表がなぜHPのみか？	基準	
	5			6		4		7		6	
	水準			水準	・合計5点	水準	・事前に周知すること無く、基準以上の成果があったが、事前にいろんなツールを使って周知することで、現状以上の成果は期待できたと思われる。新たな情報提供計画の実践にもなる。公開の前に審議会への報告が原則ではないか。	水準	・情報公開コーナー・図書館等で公表してもよかったと思う。	水準	
	2			5		1		5		4	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 白井市国土強靱化地域計画の策定

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		○ 妥当	17点	○ 妥当	18点	○ 妥当	16点		
総合コメント		・公募委員の設定があつてよかつたのではない。「市民参加」のレベルには達していない。		・技術的・専門的な審議会の割合が60%以上ではないでしょうか。(意見交換会も含めて)ですから、集まる方々の年齢層・性別は公表する形にしなければならないと思います。		・この計画の内容から、市民公募委員がゼロであることは理解できます。ただ、会議開催の周知方法などを積極的に実施しなかったことは疑問です。また、意見交換会の結果公表については、担当窓口のみであり、より多くの市民が議論の内容を知れるように他の場所でも公表すべきだと思います。			
担当課ヒアリング 質問事項				①会議開催の周知方法で、ホームページなどを活用しなかった理由があるのでしょうか。 ②パブリックコメントがゼロというのは、何か理由があるのでしょうか。 ③意見交換会の結果公表を担当課窓口だけで行ったのは理由があるのでしょうか。		・審議会に公募市民を入れなかったのは何故ですか？ ・意見交換会後に審議会が開催されていないようですが、交換された意見はどのように取り扱われたのでしょうか？			
評価項目	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
①市民参加の方法	評点	8	もう一つ方法が欲しい。	7	・防災に対する市民の関心は年齢を問わず強いと思います。その点を踏まえて再度この事業が策定される時、しっかり会議する役員構成から始まり、年齢層がかたまらないよう配慮すべきではないかと思いました。	7	・計画内容から、関係機関が集まる防災会議で審議、検討されたのは理解できます。加えて、市民の意見を計画に反映させるためにパブリックコメントや意見交換会を行うことも良かったと思います。ただ、市民参加の手続きにおいては、いくつか問題があると思います。	5	・審議会は専門的な議論をする場と市民代表との対話の場を分けて、バランスが良い。
	区分	概ね適切		概ね適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		5		4		6	
	区分	要改善		要改善		不良		要改善	
③市民参加の手続き(水準)	評点	4		6		5		5	
	区分	やや積極的		積極的		積極的		積極的	
手法ごとの評価	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	
審議会の設置	基準	・公募委員の非設定 ・事前周知の不足 ・結果公表の方法の不足 「市民参加」の度合いが低い。	基準	・防災に対しての事はなかなか難しい問題もあるが、委員の人数が多すぎて具体的な内容を議論する余地はあったのでしょうか。	基準	・計画の内容から市民公募委員が参加していないのは理解できます。ただし、会議開催の周知方法など、ホームページなどでも行う必要があったと思います。	基準	・コミュニティにおける助け合いが必要なテーマであるにも関わらず、会議結果の報告が要点のみであり、地区センターに提供されていないことが不明でした。	
	3		3		3		3		
	水準	・上記に同じ。	水準	・農協や商工会の職員の年齢層も具体的にチェックされた方がよいと思います。	水準	・市民公募の委員が参加していない会議であるからこそ、市民に対して会議の開催を積極的に進めたいと思います。	水準		
	3		4		3		3		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	・概ね良好。	基準	・パブリックコメントの意見を図書館等で公表していないのは残念だ。	基準	・パブリックコメントの周知方法など、進める過程のなかで大きく気になる点はないと思われず。ただ、パブリックコメントの件数が0ということは、何か問題があったのでしょうか。	基準	・多くの場所で資料を提供したことは評価できるが、意見件数が0件だったことから、市民に意見を出してもらい取り組みがあったかどうか気になりました。	
	8		6		5		8		
	水準	・上記に同じ。	水準	・意見が0件は工夫が必要だと思います。	水準	・事前周知は、保健福祉センターなど様々な場所で積極的に進めていると思います。	水準		
	8		7		7		8		
意見交換会の開催	基準	・事前周知の方法 ・結果公表 取り組めていない。	基準	・若い自治会役員さんにも積極的に参加してもらえようポスターによるPRも実施した方がよいと思います。	基準	・対象者を自治会・自主防災組織に所属している市民に限定しており、対象者に案内を郵便送付していることから問題ないかと思えます。ただ、結果の公表が担当窓口のみなのが気になります。	基準	・比較的市民が参加しやすい日が設定されており、評価できました。	
	6		7		6		8		
	水準	・取り組めていない。	水準	・案件が案件だけに土日に意見交換会が開催されているのは妥当だと思う。	水準	・結果の公表方法は、担当窓口のみだけでなく他の方法も活用して積極的に公表すべきだと思います。	水準		
	2		8		5		6		

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 白井市国土強靱化地域計画の策定

委員氏名										平均（小数点以下切り捨て）			
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		× 不良	8点	△ 要改善	11点	× 不良	8点	○ 妥当	14点	△ 要改善	13点		
総合コメント		1.事業期間が令和2年4/1～令和3年3/末なので1年間?審査票2頁の審議会設置は令和1年7/1～令和3年6/30で不一致。 2.審議会のメンバーに公募市民を入れてもよかつたのではない。 3.防災会議の中に審議会を設置?開催が令和2年に2回で1回は審議会。リアル会議は1回だが、参加者は60%。計画策定の審議会としては、不十分ではない。 4.計画案は、事業期間の間に策定できたのか。会議が令和2年11/7の2回目で行っているならば、策定出来ていないのではない?審議会後、意見交換・パブコメを実施したのか? 5.手続き面だけではなく、内容・結果等で評価する必要があると思う。				・パブリックコメントや意見交換会はあるものの審議会メンバーに一般市民が含まれていない事に違和感がある。 ・大規模自然災害に対して、発生するリスクにどのように備え対策するか重要となっており市民の関心の高い事項である。本事業計画を多くの市民に提供し、市民と計画・情報を共有化すべくパブリックコメント、意見交換会を実施。特に自治会・防災会との意見交換会は、自治会・防災会経由で市民にも本計画の情報が伝わり効果的であったと思われる。				・女性の比率が少ないのとパブリックコメントがなかったのが残念。 ・3-3で「無」に記入しているのに3-4に記載がない。 ・6-2「公開していない」に記入しているが、6-3～6-7「公開」になっている。 ・1-3 内訳がおかしい。			
担当課ヒアリング 質問事項						・パブリックコメントの意見提出に係る資格に白井市に事業所を有する法人や団体としたのはなぜ。取立てがわからなくても良いのではない。 ・3-3で「無」に記入しているのに3-4に記載がない。 ・6-2「公開していない」に記入しているが、6-3～6-7「公開」になっている。 ・1-3 内訳がおかしい。							
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	5	1.審議会の回数不足。 2.パブリックコメントは手続き面において特段の問題点は見当たらなかった。 3.意見交換会の参加資格を自治会・自主防災組織に所属する市民に限定することの是非。	5		3	・市民の関心の高い事項であり、市民との情報共有化のため、パブリックコメント、意見交換会の開催は、適切であった。ただし、すべて市民参加の実施として不十分である。	5	・調査票のミスが多く、そっちに気を取られてしまう。 ・2-2で記載あるが、これを市民参加とっていいのか疑問。	5			
	区分	やや不適切		やや不適切		不適切		やや不適切		やや不適切			
②市民参加の手続き(基準)	評点	3		3		4		6		4			
	区分	不良		不良		不良		要改善		不良			
③市民参加の手続き(水準)	評点	0		3		1		3		3			
	区分	普通		やや積極的		普通		やや積極的		やや積極的			
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント				
審議会の設置	基準		1.審議会の開催回数・方法・周知方法等の全てに問題あり。	基準	・合計1点 ・基本的に一般市民が直接意見を述べる事が出来ない。	基準	・白井市防災会議議案例に基づく組織・審議会であるため、公募による市民の参加していないが、白井市の市民の代表が参加しており、審議会の構成基準は適切と思われる。書面による会議、開催回数など会議の運営に検討の余地あり。	基準	・女性が少ない。	基準			
	2	1		2		7		3					
	水準	水準		水準		水準		水準		水準	水準		
	0	2		1		4		2					
パブリックコメント (意見公募)募集	基準		1.アクセス件数が128件は評価できる。 2.意見が無かった理由は何か?	基準	・合計6点	基準	・広く市民に本事業計画について知ってもらうべく取り組んでおり、基準を満たしている点もあるが、積極的な市民参加が感じられない。	基準	・コメントがなかったのが残念。	基準			
	5	6		5		7		6					
	水準	水準		水準		水準		水準		水準	水準		
	1	8		1		4		5					
意見交換会の開催	基準		1.意見交換会は、参加資格に限定をしない方が良いと思う。 2.事前周知方法が不足。開催記録がきわめて限定的であり、不十分。	基準	・合計4点	基準	・本事業計画について、多くの市民に提供し、市民と共有すべく、地元自治会や防災会との意見交換は効果的であったと思われる。	基準	・なぜ公表が担当課窓口だけなのか。	基準			
	3	4		5		5		5					
	水準	水準		水準		水準		水準		水準	水準		
	1	0		1		3		3					

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		○ 妥当	16点	◎ 良好	22点	○ 妥当	16点	◎ 良好	20点
総合コメント		・公募委員の設定があつてよかつたのではない。「市民参加」のレベルには達していない。		・土日休日に意見交換会が開催されているのは大変望ましいです。防災に対する関心は若年層も多くなっています。若い方々に交換会に参加してもらうためには紙面やインターネット等PRの仕方に工夫が必要ではないでしょうか。		・この計画も内容から市民公募委員がゼロということは理解できます。ただ、会議開催の周知方法などを積極的にやって欲しいと思います。また、一番気になるのが、意見交換会の公表時期がかなり遅いことです。これは何か理由があるのか気になります。		・3つの市民参加を行っており、それぞれ役割を果たしており、バランスが大変よかつたと考えられる。パブリックコメントの件数が多かつたことや意見交換会の後に審議会が開催されていることにより、評価が高くなつた。	
担当課ヒアリング 質問事項						①会議開催の周知方法で、ホームページなどを活用しなかつた理由があるのでしょうか。 ②意見交換会の市の考え方の公表が遅いですが、何か理由があるのでしょうか。		・パブリックコメントの意見件数を多くするために工夫はされましたか？ ・意見交換会の意見は審議会にどのように反映されましたか？ ・白井市国土強靱化地域計画の策定との連携はありましたか？ 具体的にどのように連携しましたか？審議会の委員が同じ場合、各委員会における役割など、事前説明されていましたか？	
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
①市民参加の方法	評点	8	・もう一つ方法が欲しい。	7	・何年後か(7~8年後?10年後?)再度この事業が策定される時、しっかり修正されるためには、意見交換会を2回行われているが、3回(1回増やす)程行った方が良く思われます。20代~30代等若い方々にも関心を持ってもらうためにはPRの紙面をしっかり工夫すべきだと思います。	7	・この計画も国土強靱化計画と同様に、市民公募委員がゼロということは理解できました。また、パブリックコメントや意見交換会を行ったことは評価できます。ただ、この計画も手続きという点では、いくつか問題があるかと思ひます。	8	審議会は専門的な議論をする場と市民代表との対話の場を分けて、バランスが良い。
	区分	概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		8		5		7	
	区分	要改善		妥当		要改善		妥当	
③市民参加の手続き(水準)	評点	3		7		4		5	
	区分	やや積極的		とても積極的		やや積極的		積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
審議会の設置	基準		・市民参加レベルには達していない。	基準	・属性に偏りが生じている(女性が少人数である)。	基準	・国土強靱化計画と同様に、会議の周知方法についてホームページなども活用する必要があつたのではないかと思います。また、結果公表の方法でも、図書館や情報公開コーナーで公表すべきだと考えます。	基準	・コミュニティにおける助け合いが必要なテーマであるにも関わらず、会議結果の報告が要点のみであり、地区センターに提供されていないことが不明でした。
	3			7		5		3	
	水準		・上記に同じ。	水準	・農協及び商工会の職員の助けを必要とするのは分かるが、女性が少ないと思ひます。	水準	・会議開催の周知方法、結果公表の方法について、もっと積極的に実施していくことが必要であつたと思ひます。	水準	
	3			6		3		3	
パブリックコメント(意見公募)募集	基準		・提供資料 ・事前周知の方法 ・結果公表 基準未達。	基準	・素案・概要又案内や意見書等資料をそろえ、提供している。誰しも関心が高い事柄であることから、13件の意見が上がつたと思ひれます。	基準	・パブリックコメントの手続きについて大きな問題はないかと思ひます。一つ挙げれば、公表の方法を図書館やセンターでも行って良いのではないかと考えます。	基準	・パブリックコメントとしては意見数が多く評価できた。
	5			9		6		10	
	水準		・上記に同じ。	水準	・HPのアクセス件数もあり、5人の方から13件いただいた。	水準	・こちらも国土強靱化計画と同様に、保健福祉センターを改めて周知を積極的に進めていると思ひます。	水準	
	6			8		6		8	
意見交換会の開催	基準		・概ね良好だが、事前周知の方法、結果公表不十分。	基準	・防災に対する関心は若年層も多くなっている。その実態もふまえ若い方にも交換会に参加してもらえるよう「PRの仕方」を工夫すべきです。又、回数も2回から3回にした方がよいです。	基準	・こちらも国土強靱化計画と同様に、対象者を自治会・自主防災組織に所属している市民に限定しており、対象者に案内を郵便送付していることから問題ないかと思ひます。ただ、こちらも結果の公表が担当窓口のみなのが気になります。	基準	・比較的市民が参加しやすい日が設定されており、評価できました。
	7			8		6		8	
	水準		・ほとんど未達。	水準	・土日休日に開催されているのは望ましいです。2回より3回(回数を1回増やす)の方が望ましいのではないかと。	水準	・最も気になるのが、市の考え方の公表が、意見交換会後からかなり時間が経っていることです。また、公表の方法についても積極的に進める必要があるかと思ひます。	水準	
	2			7		3		6	

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

委員氏名								平均（小数点以下切り捨て）				
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善	10点	△ 要改善	13点	△ 要改善	12点	○ 妥当	18点	○ 妥当	15点	
総合コメント		1.委員は、学識経験者・公益団体代表者・市職員・商工会・農協だが、市民代表が入っていないのは何故か。公益団体代表者は自治会会員は市民の65%位？ 2.審議会開催時の出席の市民数又は自治会役員が入っても良いのではないか。 3.令和2年度3回の審議会中、2回は書面会議であり、1回はリアル会議。審議は早くされたと言えるのか疑問。 4.審議会が充分とは言えないため、アンケートの活用があっても良かったのではないかと。 5.意見交換会の開催は良かったが、3のことから市役所だけではなく、3カ所位で実施した方が良かったと思う。 6.形式的な評価だけではなく、実質的な観点からの評価も必要と考える。		・パブリックコメントや意見交換会はあるものの審議会メンバーに一般市民が含まれていない事に違和感がある。		・防災については、最近頻りに起こる、地震、水害事故により、市民は身近で関心の高い事項である。本事業計画を多くの市民に提供し、市民と計画・情報を共有すべく、パブリックコメント、意見交換会などの取り組みに積極的な姿勢も見られる。特に意見交換会における自治会・防災会の手法は、市民目線での防災についての意見交換実施と共に、自治会・防災会経由地元市民にも本計画の情報も伝わったと思われる。		・意見交換会を土日休日に行うなどの工夫でたくさんの市民の意見が聞けたと思う。				
担当課ヒアリング 質問事項		1.審議会は、白井市防災会議の中で、行われたことと理解して良いか。 2.審議会は、事業期間1年8カ月間で何回開催されたのか。										
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
①市民参加の方法	評点	4	1.審議会は、質問や双方向のやり取りができないので、計画案の策定には向かないのではないか。 2.アンケートを活用しても良かったのではないかと。	5		5	・市民の関心の高い事項で、広く市民との情報の共有化のため、パブリックコメント、意見交換会の開催は、実施内容もきめ、適切であった。	6	・女性が少ない。 ・会議の内容上仕方ないのかもしれないが、市内在住者が13名と半数以下。 ・2-2で記載があるが、これで市民参加と良いのか疑問。	6		
	区分	不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切		やや不適切		
②市民参加の 手続き (基準)	評点	4		4		5		7		5		
	区分	不良		不良		要改善		妥当		要改善		
③市民参加の 手続き (水準)	評点	2		4		2		5		4		
	区分	やや積極的		やや積極的		やや積極的		積極的		やや積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
審議会の設置	基準		1.審議会の回数が少ない。十分に議論できていないとは言えない。 2.審議会は、防災会議メンバーだけではなく、一般市民を参加させても良いのではないか。理由はパブリックコメントを一般市民から求めているから。 3.会議の事前周知不足。会議録の公表がHPだけでは不足。	基準	・合計2点 ・基本的に一般市民が直接意見を述べる事が出来ない。	基準	・白井市防災会議案例に基づく組織・審議会であるため公募による市民は参加していないが、白井市の市民の代表なども参加しており、基準は適切。会議の開催が令和2年に集中、また、書面による会議など、会議の運営に検討の余地あり。	基準	・女性が少ない。 ・3回のうち2回が書面会議では会議といえないと思う。	基準		
	3			2		3		7		4		
	水準			水準	・合計3点	水準	・会議の開催回数、書面による会議など会議の運営に工夫がほしい。Zoomの利用など検討し、審議会の中での議論展開を望む。	水準	・公表がHP・窓口のみなのは残念。一般の人が参加しないのであればもっといろんな所で公表するべきだと思う。	水準		
	0			3		1		4		2		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準		1.アクセス数が125件あったのは、関心が高い？ 2.形式的評価は高い。 3.他と比較して意見の件数も5人 13件は多い。	基準	・合計7点	基準	・情報の提供から結果の取り扱いはほぼ基準は満たしている。	基準	・コメントの募集期間が他よりも長めに設定されていると思う。	基準		
	7			7		7		7		7		
	水準			水準	・合計6点	水準	・市民の非常に関心の高い事業計画のため、資料の提供場所、周知の方法などにももう少しの工夫により大きな成果が得られたと推察。	水準	・件数も多いのでいろんな意見があったと思う。	水準		
	7			6		4		6		6		
意見交換会の開催	基準		1.調査票10頁の開催記録の作成欄の公表の日は正しい？ これからするのか？ そうだとすると遅すぎる。 2.参加者が自治会・自主防災組織に所属している者に限定するのは良くないのではないか。自治会加入者は65%程度。	基準	・合計4点	基準	・本事業計画について、多くの市民に提供し、市民と情報・計画を共有すべく地元自治会や防災会との意見交換は効果的であったと思われる。	基準	・市民が参加しやすいように土日休日に行ったのはとてもよいと思う。 ・結果の公表が担当課窓口のみというのが残念。 ・12月分の公開はしていないのか？	基準		
	2			4		5		8		6		
	水準			水準	・3項目判断なので5点	水準	・自治会や防災会だけに限定することなく、その他の市民参加も認めた意見交換会など開催回数も増やし、広く市民に直接、本事業計画についての情報を知らせる。	水準	・市民の意見を広く公開したほうがよかったと思う。	水準		
	0			5		1		6		3		

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号④ 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定

委員氏名									
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	22点	◎ 良好	20点	○ 妥当	19点	◎ 良好	21点
総合コメント		・概ね良好な取組みがなされた。		・アンケートの回収率は大変素晴らしい、又、プライバシーに関わる情報も非公開にする等配慮は素晴らしいです。しかし、調査対象が特定されているのが大変残念です。又、白井市の高齢者の人口に対してアンケートの発送件数は少ないと思います。		・市民参加の方法も妥当であり、3種類のアンケートを実施するなど、積極的に市民の声を集めようとしていると思います。ただ、気になるのがパブリックコメントの件数が1件であり、パブリックコメントの周知方法などをもっと積極的に進めても良いのではと思いました。		・条例で規定されている事項について遵守しているため、基本的には評価が高くなっている。しかし、パブリックコメントの実施状況が不十分であった。	
担当課ヒアリング 質問事項						①パブリックコメントが一件ですが、なぜ少なかったと思われますか。 ②また、パブリックコメントの周知方法をもう少し積極的に行う必要があったと思いますが、その点についてどのように思われますでしょうか。		・パブリックコメントのみ広報が不十分であった理由は何ですか？ ・アンケート調査の回答率を上げるためにどのような取り組みをしたのか？	
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
①市民参加の方法	評点	8	・もう一つ方法が欲しい。	7	・大変残念な事は、パブリックコメントの意見の件数です。アンケートの発送件数は白井市の高齢者の人口に対して少ないように思います。プライバシーに配慮した情報の非公開等、対応は非常に素晴らしいと思います。	7	・審議会の開催、パブリックコメントの実施を行い、3種類のアンケートを実施するなど、市民参加の方法としては問題ないと考えます。	7	・審議会への市民参加とアンケートについては評価できるが、パブリックコメントの実施がやや不十分であった。
	区分	概ね適切		概ね適切		概ね適切			
②市民参加の手続き(基準)	評点	8		7		7		8	
	区分	妥当		妥当		妥当			
③市民参加の手続き(水準)	評点	6		6		5		6	
	区分	積極的		積極的		積極的			
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント
審議会の設置	基準	・ほぼ基準を満たしている。		基準	・委員の選定において選考基準を独自に策定するなど、考慮した様子がかうかえらると思います。		基準	・審議会の手続きにおいて、公募委員募集の周知方法を情報公開コーナーなどで行っても良かったと思います。	
	9			8			8		
	水準	・いま一歩。		水準	・公募委員の数は妥当であるが、市民公募委員の人数(無作為抽出・無作為抽出以外にかかわらず)の割合を増やした方がよいと思います。		水準	・周知方法や結果の公表など、より多くの市民に知ってもらおうと積極的に進めても良かったと思います。	
	7			7			7		
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	・全般に情報の公開性が不足している。		基準	・市民にわかりやすく意見をもとめるためにも計画や条例の概要、意見書の提供だけではなく素案等も提供した方がよいのではないかと考えます。意見の件数は少ないと思います。		基準	・パブリックコメントの周知方法が広報紙だけであり、他の方法も検討する必要があったと思います。	
	7			6			5		
	水準	・上記に同じ。		水準	・望ましい水準に照らしあわせても意見の件数「1件」は少ないのではないかと考えます。		水準	・パブリックコメントの件数が1件であったことから、より積極的な周知の方法を検討すべきだったと思います。	
アンケート調査の実施	基準	・事前周知の方法が不足。		基準	・事前周知の方法として広報しるいのみに行っているのは理由があるのか。 ・発送件数は白井市の高齢者の人口に対して少ない件数だと思えます。		基準	・アンケートの事前周知が広報のみであり、他の方法を検討しても良かったと思います。また、回収率が高いので大きな問題ではないかもしれませんが。	
	9			8			8		
	水準	・上記に同じ。		水準	・回収率は非常に素晴らしいと思います。発送件数は少なくはないでしょうか。		水準	・結果の公表が8ヶ月後でしたが、もう少し早く公開しても良かったと思います。また、事前周知についても積極的に進めても良かったと思います。	
	7			7			6		

令和2年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号④ 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定

委員氏名										平均（小数点以下切り捨て）						
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善	11点		◎ 良好	22点		△ 要改善	10点		◎ 良好	24点		○ 妥当	18点	
総合コメント		1.事業内容から見て、委員は公庫の個人、介護サービス事業者及び学識経験者だけではなく、医療・福祉・専門職・ボランティア・NPO法人他の団体も市民参加の対象とした方が良かったのでは。委員の発言状況はどうだったのか？ 2.審議会が平成30年1回、平成31年1回、令和2年3回(内1回は、審議会)は少なすぎる。 3.事業期間が短く、令和2年度の10月と12月にバタバタと策定したように見える。 4.形式的評価だけでなく、実質的評価による市民参加の評価も必要と思う。								・本事業計画策定に関して、アンケートの実施は、回収率も高く、非常に効果的で、評価できる。審議会に関しては、会議の運営に問題もあり、また、パブリックコメントは、何ら工夫、新たな取り組みも見られずいずれも評価できない。 ・委員の男女比がバランスがとれている。 ・全体的に良好だと思う。						
担当課ヒアリング 質問事項						・パブリックコメント、アンケートの周知をHP限定している理由は？ ・アンケート対象を65歳以上に限定しているのは何故？ 子世代の意見も取り入れるべきでは？				・本アンケートの対象となった全市民の数は約15,000人と思われる、アンケートの発送枚数は2,500枚なくとも実施は捉えらるると思います。 ・本アンケートに関して、氏名の必要性はあるのか、プライバシーとの関係はどう考えているのか。				・アンケートの回収率を上げるために何か工夫しているのか？（回収率が良いので）		
評価項目		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	5	1.パブコメとアンケート調査を採用した理由は何か。 2.アンケートは個人だけでなく、団体等に対してもすれば良かったと思う。個人だけを対象としたのは何故か。 3.個人及び団体を含めた意見交換会も開催した方が良かったのでは。		8			4	審議会の設置、パブリックコメント、アンケートの実施は市民参加の方法として適切であるが、審議会の実施、パブリックコメントの実施に関しては、評価できない。本事業計画策定は、初めての計画策定ではない、過去の経験を生かした実施を望む。		9	・できればもう少し若い世代の人に参加してもらいたい。介護はこれからの課題なので、30代・40代の人にもっと関心を持ってもらうようにしてほしい。		6		
	区分	やや不適切			概ね適切			不適切			適切			やや不適切		
②市民参加の手続き(基準)	評点	5			8			4			8			6		
	区分	要改善			妥当			不良			妥当			要改善		
③市民参加の手続き(水準)	評点	1			6			2			7			4		
	区分	普通			積極的			やや積極的			とても積極的			やや積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準		1.応募者10名に対し、3名しか選出しなかった理由を知りたい。応募方法としてメール・FAXもあると良い。 2.審議会では活発な議論等があったのか、発言状況を知りたいと思った。 3.審議会の回数が5回？3回？		基準	・合計10点		基準	・審議会の構成は、公募委員5名で、基準は満たしている。会議の開催が2018年12月、2019年11月各々1回、2020年に3回うち書面会議1回など運営は、妥当とは言えない。		基準	・会議の出席率が良い。		基準		
	4				10			4			9			7		
	水準				水準	・合計9点		水準	・本事業計画策定は、初めての計画策定ではない、会議の開催など会議の運営に工夫がほしい。		水準	・6-6にあるような見る側への気配りはとてもいいと思う。		水準		
	0				9			2			8			5		
パブリックコメント(意見公募)募集	基準		1.重要なテーマだけに募集期間は1カ月位は必要。 2.アクセス数が0ということは広報しただけでの事前周知に問題あり。		基準	・合計7点		基準	・募集期間に始まり、提供する資料、周知の内容等ほぼ基準通りである。		基準	・パブコメの公表方法がHPのみなので情報開示コーナー・図書館等でも行った方がよいと思う。		基準		
	4				7			5			8			6		
	水準				水準	・合計6点		水準	・従来通りの方策で実施しており、何ら工夫、新たな取り組みが見られない。結果も生まれない。デジタル化も進み情報も多様化しておりデジタル化を手法に取り入れるとか、資料の提供場所に新たな先を採用するなどの取り組みを望む。		水準	・関心の高い事業だと思うのでもう少し意見があったらよいと思う。		水準		
	0				6			1			6			4		
アンケート調査の実施	基準		1.調査対象の年齢が65歳以上であるが、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査であることから、50歳代まで年齢層を下げた方が良かったのではないか。 2.資料によると3種類のアンケート調査(調査票2頁)の記載もあるが。 3.アンケートの結果公表まで8カ月かかっているのは何故か？審議会で説明議論は8/26の審議会でも議論はなされたのでは？		基準	・合計7点		基準	・65歳以上の市民を対象に地域も限定せず広範囲にアンケート実施。結果についての取り扱いはほぼ基準は満たしている。ただし、発送件数、調査票の氏名表示については検討を要す。		基準	・回収率がとても良い。		基準		
	7				7			5			9			7		
	水準				水準	・合計5点		水準	・回収率も高く、結果は望ましい水準となっている。ただしプライバシー保護に関して疑問も残る。		水準			水準		
	3				5			3			8			5		

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)	
①市民参加の方法		8	6	7	8	3	6	4	7									6	
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)	
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準														
審議会	①	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	6	4
	②	—	○	○	○	—	○	—	○	—	×	—	○	○	○	○	○		
	③	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○		
	④	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○		
	⑤	×	○	×	○	×	○	×	○	○	×	×	○	×	×	○	○		
	⑥	○	○	○	×	○	×	×	—	×	×	○	×	×	○	○	○		
	⑦	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑧	○	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×		
	⑨	○	—	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○		
	⑩	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	評価点数		7	6	7	6	4	4	8	5	5	0	7	5	4	1	7		
パブリックコメント	①	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	6	4
	②	○	○	○	○	○	○	×	×	△	×	○	○	○	×	○	×		
	③	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	④	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×		
	⑤	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×		
	⑥	×	×	○	×	○	×	×	×	○	△	○	×	○	×	○	×		
	⑦	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	×		
	⑧	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×		
	⑨	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○		
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	—	△	○		
	⑪	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×		
評価点数		8	6	6	5	6	5	9	6	5	0	7	6	4	1	7	5		
アンケート	①	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	4
	②	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×		
	⑤	○	—	○	○	○	○	○	—	×	—	○	×	○	○	○	×		
	⑥	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○		
	⑦	○	○	×	○	○	×	○	×	△	×	○	×	○	×	×	×		
	⑧	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	⑨	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○		
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○	△	×	△	○		
	⑪	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	○	△	×	△	○		
評価点数		7	7	6	5	6	6	8	5	5	2	6	5	4	1	7	5		
②基準(小数点以下切り捨て)		7	6	5	8	5	6	4	7									6	
③水準(小数点以下切り捨て)		6	5	5	5	0	5	1	5									4	
合計(①+②+③)		21	17	17	21	8	17	9	19									16	

資料2

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)		
①市民参加の方法		8	7	7	5	5	5	3	5									5		
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)		
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準															
審議会	①	—	—	○	×	○	×	—	—	×	×	×	×	—	—	×	×	3	2	
	②	○	—	○	×	○	—	×	—	—	—	—	×	○	—	×	×			
	③	—	—	×	—	×	—	—	—	—	—	—	×	×	—	—	×			×
	④	—	○	×	○	—	○	×	×	—	△	×	×	—	○	×	○			
	⑤	—	○	×	○	—	×	—	○	—	×	×	×	—	×	×	○			
	⑥	○	×	○	×	×	×	×	—	×	×	×	○	×	×	×	×			
	⑦	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×			
	⑧	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
	⑨	×	○	○	○	×	○	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×			
	⑩	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×			
	評価点数		3	3	3	4	3	3	3	3	2	0	1	2	2	1	7			4
パブリックコメント	①	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	6	5	
	②	○	○	○	—	○	○	○	○	△	×	○	×	○	×	○	×			
	③	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×			
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	○	○	○	×	○	○			
	⑤	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○			
	⑥	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○			
	⑦	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	×	○			
	⑧	×	×	×	○	×	×	○	○	—	×	×	×	×	×	×	×			
	⑨	×	○	×	○	×	○	×	○	△	○	×	○	×	○	×	×			
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○			
	⑪	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×			
評価点数		8	8	6	7	5	7	8	8	5	1	6	8	5	1	7	4			
意見交換会	①	○	×	○	○	○	×	○	×	△	×	○	×	×	×	○	○	5	3	
	②	○	×	○	×	○	×	○	○	△	×	○	×	○	×	○	○			
	③	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	—	○			
	④	—	×	○	○	—	○	—	×	—	×	—	×	○	×	○	×			
	⑤	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×			
	⑥	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×			
	⑦	○	△	○	△	○	△	—	△	×	△	×	△	○	△	○	△			
	⑧	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△			
	⑨	×	△	×	△	×	△	○	△	×	△	×	△	×	△	×	△			
評価点数		6	2	7	8	6	5	8	6	3	1	4	0	5	1	5	3			
②基準(小数点以下切り捨て)		5	5	4	6	3	3	4	6									4		
③水準(小数点以下切り捨て)		4	6	5	5	0	3	1	3									3		
合計(①+②+③)		17	18	16	16	8	11	8	14									13		

評価付表 事業番号③ 白井市地域防災計画の策定

資料2

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)	
①市民参加の方法		8	7	7	8	4	5	5	6									6	
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)	
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準														
審議会	①	—	—	○	×	○	×	—	—	—	—	×	×	—	—	×	×	4	2
	②	○	—	○	○	○	—	○	—	—	—	—	×	○	—	×	×		
	③	—	—	×	×	×	—	—	—	—	—	×	×	—	—	×	×		
	④	—	○	×	○	—	○	—	×	—	○	×	○	—	○	×	○		
	⑤	—	○	×	○	—	×	—	○	—	×	×	○	—	×	×	○		
	⑥	○	×	○	—	×	×	—	○	×	×	○	○	×	○	○	×		
	⑦	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑧	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	⑨	○	○	—	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×		
	⑩	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○		
	評価点数		3	3	7	6	5	3	3	3	3	0	2	3	3	1	7		
パブリックコメント	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	6
	②	○	×	○	—	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○		
	③	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		
	④	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
	⑤	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○		
	⑥	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
	⑦	×	○	○	○	×	○	○	○	△	○	×	○	×	○	×	○		
	⑧	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×		
	⑨	×	×	○	○	×	×	○	×	△	×	×	×	×	○	×	○		
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○		
	⑪	△	×	△	○	△	×	△	×	△	○	△	×	△	×	△	×		
評価点数		5	6	9	8	6	6	10	8	7	7	7	6	7	4	7	6		
意見交換会	①	○	×	○	×	○	×	○	×	△	×	○	×	×	○	○	○	6	3
	②	○	×	○	○	○	×	○	×	△	×	○	○	○	×	○	×		
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○		
	④	—	×	○	×	—	○	—	×	—	×	—	×	○	×	○	○		
	⑤	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×		
	⑥	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○		
	⑦	○	△	○	△	○	△	—	△	×	△	—	△	○	△	○	△		
	⑧	×	△	○	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△		
	⑨	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△		
評価点数		7	2	8	7	6	3	8	6	2	0	4	5	5	1	8	6		
②基準(小数点以下切り捨て)		5	8	5	7	4	4	5	7									5	
③水準(小数点以下切り捨て)		3	7	4	5	2	4	2	5									4	
合計(①+②+③)		16	22	16	20	10	13	12	18									15	

資料2

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)	
①市民参加の方法		8	7	7	7	5	8	4	9									6	
市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)	
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準														
審議会	①	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	7	5
	②	—	○	○	○	—	○	—	○	—	○	—	○	○	○	○	○		
	③	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○		
	④	○	○	○	○	○	○	○	×	△	×	○	○	○	○	○	○		
	⑤	×	○	○	×	×	○	×	○	△	×	○	○	×	×	×	○		
	⑥	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×		
	⑦	○	○	—	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×		
	⑧	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×		
	⑨	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○		
	⑩	○	×	○	×	○	×	○	×	△	×	○	×	○	×	○	×		
	評価点数		9	7	8	7	8	7	10	7	4	0	10	9	4	2	9		
パブリックコメント	①	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	6	4
	②	○	○	○	○	○	○	○	×	△	×	○	○	○	×	○	○		
	③	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×		
	④	○	○	×	○	×	○	○	×	△	×	○	○	○	×	○	×		
	⑤	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○		
	⑥	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑦	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	⑧	○	×	○	×	○	×	—	×	△	×	○	×	○	×	○	×		
	⑨	×	×	×	○	×	×	—	×	×	×	×	○	×	○	×	○		
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	×	△	○	△	○	△	○	○		
	⑪	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×		
評価点数		7	5	6	5	5	4	8	5	4	0	7	6	5	1	8	6		
アンケート	①	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	7	5
	②	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	×	○	×	○	○		
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○		
	④	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○		
	⑤	○	○	○	○	○	○	—	—	○	×	○	×	×	○	○	○		
	⑥	○	○	○	○	○	○	—	○	△	○	○	○	○	○	○	○		
	⑦	○	○	×	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○		
	⑧	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
	⑨	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○		
	⑩	△	×	△	×	△	×	△	○	×	△	○	△	○	×	△	×		
	⑪	△	○	△	○	△	○	△	×	△	△	△	○	△	○	△	○		
評価点数		9	7	8	7	8	6	8	8	7	3	7	5	5	3	9	8		
②基準(小数点以下切り捨て)		8	7	7	8	5	8	4	8									6	
③水準(小数点以下切り捨て)		6	6	5	6	1	6	2	7									4	
合計(①+②+③)		22	20	19	21	11	22	10	24									18	

第3回市民参加推進会議スケジュール（案）について

日時：令和3年12月8日（水）午前9時～午後12時30分

場所：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

スケジュール（案）

○事務連絡（事務局からヒアリングの流れ等を説明）【計10分】

○担当課ヒアリング 3事業 【計60分】

①白井市情報提供計画（総務課）（20分）

②白井市国土強靱化地域計画（危機管理課）（20分）

③白井市地域防災計画の策定（危機管理課）（20分）

○休憩 【計10分】

○事務連絡（事務局から評価の流れ等を説明）【計5分】

○総合的評価 4事業【計120分】

⑤第5次総合計画後期基本計画策定（30分）

⑥白井市第2次教育大綱策定事業（30分）

⑦白井市教育振興基本計画策定事業（30分）

⑧障害者計画2016-2025中間見直し及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定事業（30分）

○第4回会議日程調整【計5分】